

【中央区(ささえりあ浄行寺・帯山エリア)】

在宅医療・介護に関わる多職種連携研修会

「お互いを知ろう！」

【開催日時】 平成26年3月10日(月) 19:00~21:00

【開催日時】 ウェルパルクまもと1階会議室

【内 容】

1) 講演「地域包括ケアシステムと連携」

社会福祉法人リデルライトホーム 理事長 小笠原 嘉祐 様

2) グループワーク「お互いを知ろう！」

職種ごとに自己紹介シートを作成して、他の職種へアピール

項目1) 業務内容、範囲

項目2) 他職種へ伝えたいこと「こんなことができます」

講演→



医師(診療所) イイネ!シール

基本情報・業務内容

- 定期的に訪問し、体の状態を診察します。
- 家で注射や点滴ができます
- 具合が悪い時は住診します
- 薬を処方します

*24時間体制で総合医療を行います。



なまちにしたい!

自己紹介シート

←グループワーク

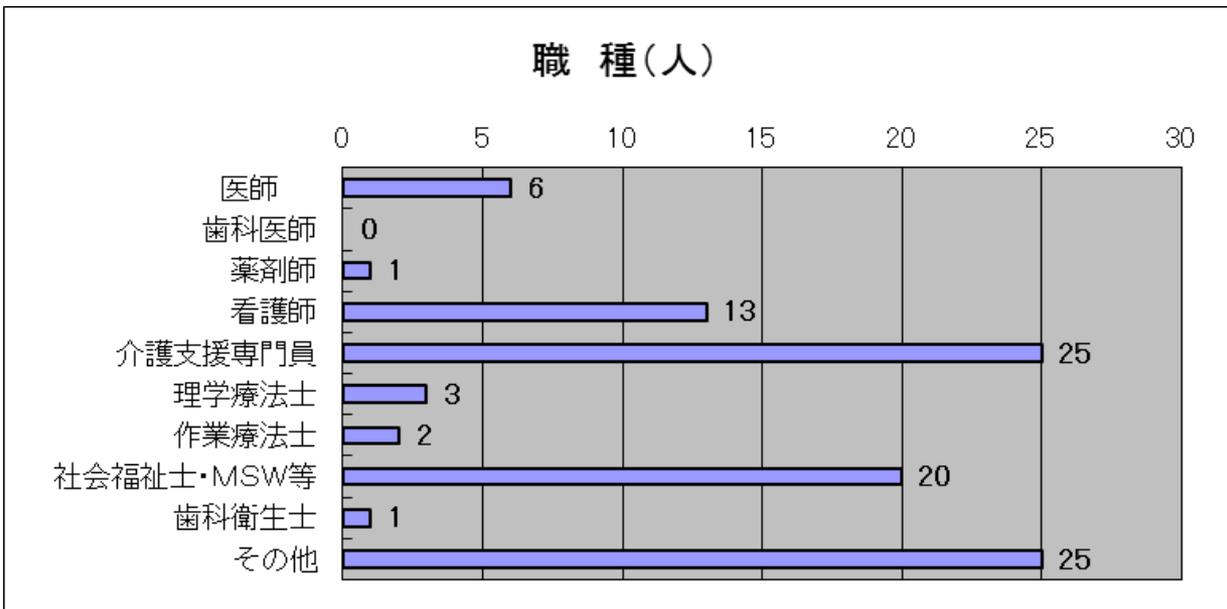
参加者 99名(中央区の関係者中心)

・ 医師	7人	・ 薬剤師	1人	・ MSW等	5人
・ 看護師	10人	・ 理学療法士	2人	・ 相談員等	7人
(内訳) 病院	5人	・ 作業療法士	2人	・ 社会福祉士	7人
診療所	1人	・ 栄養士	1人	・ 介護福祉士等	15人
訪問看護ステーション	0人	・ 介護支援専門員	27人	・ その他	14人
その他	4人	・ 区役所	1人		

研修会後のアンケート

回答数 94 (回答率 95%)

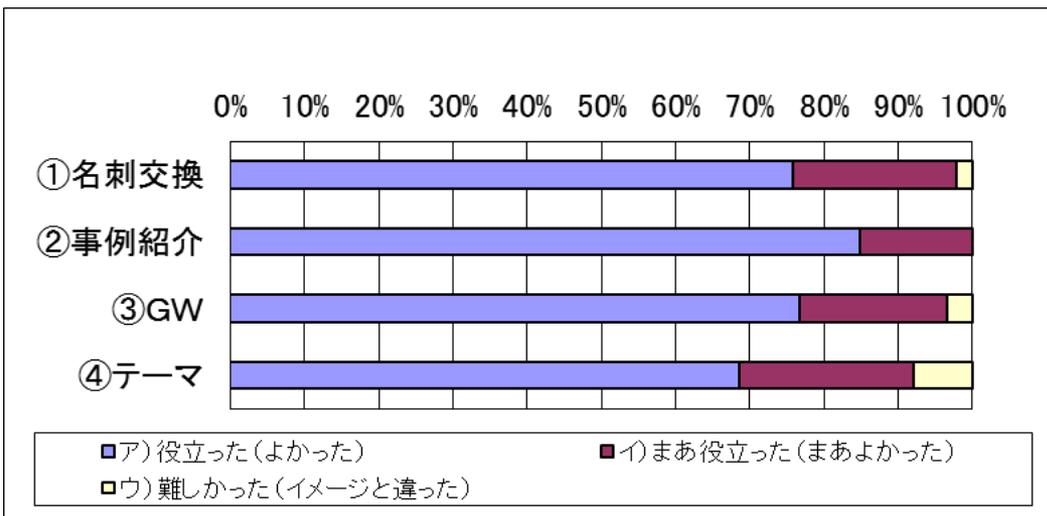
1 回答者



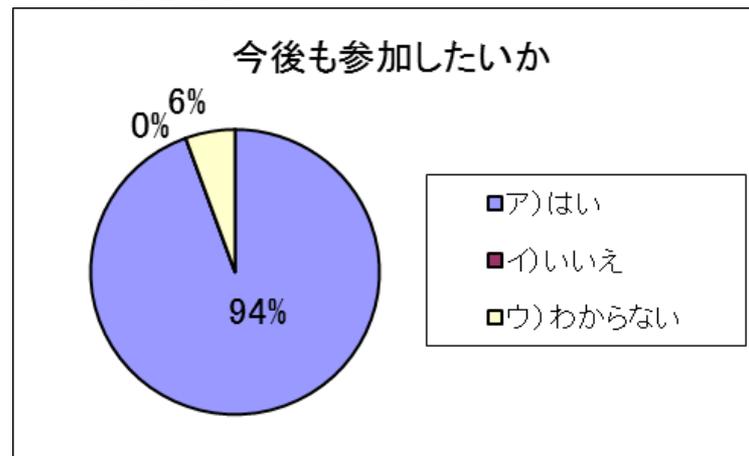
3 今回の研修会で新たに知り合った人数

平均 7.5人

2 プログラムについて



4 今後も参加したいか



4 研修会に関するご意見・ご感想（一部抜粋）

- 内容把握が難しかった
- 進行の方法が難しく理解するのに時間がかかった。
- GWの時間をもう少し長くしてほしい
- もう少しゆっくり話す時間があればもっと良かった
- GWの発表のテーマを事前に提示してもらえると発表内容も充実する
- 全体発表の時間がもう少しあっても面白い
- 顔の見える研修会でとても充実していた
- 他のエリアの研修にも参加してみたいと思う
- それぞれの立場での意見を聞くことが出来てよかった
- 多職種の方と意見交換することにより価値観や社会資源を知ることが出来た
- 多職種の方と意見交換することにより自分の視野が広がった
- GWは顔の見える関係で非常に良いものだった
- このような機会を定期的に設けてほしい
- 在宅生活を続けたいという気持ちを尊重すれば、孤独死は仕方ないところもあるのではないか